

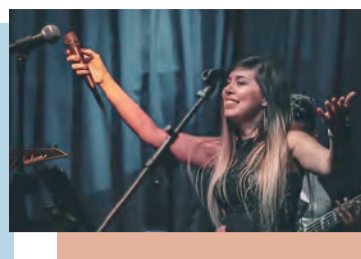
## 潮芦屋コンサート



メールフォーム

コスタリカコンサート～ラテンの風と、月の歌声～

■日時 5月23日(土)午後5時～6時30分 ■会場 潮芦屋交流センター2階多目的室 ■定員 先着100人 ■出演 Son de luna ■料金 前売り券800円(当日券1,000円) ■申し込み 電話(午前9時～午後5時30分)またはメールフォームで。 ■問い合わせ 潮芦屋交流センター ☎25-0511



## 美術博物館の催し



ホームページ

アートスタディプログラム まなびはくルーム2026

まなびはく

講座&ワークショップ「目をつける」

「観察」を軸に映像作品を作ってきたアーティストとともに、身の回りのモノを媒介に自己を探ります。何かに丁寧に着目することで生まれる新たな存在感。モノとの関係を結び直すことで現れる"もう一人の自分"。その揺らぎのなかで出会い、対話する創造的なワークショップです。

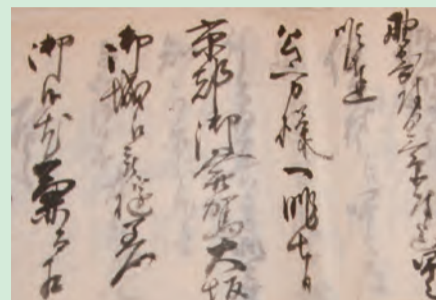


荒木悠氏 撮影:Kaho Okazaki

■日時 6月20日(土)午後1時～4時 ■会場 講義室 ■定員 15人 ■出演 荒木悠氏(アーティスト・映画監督) ■料金 要観覧料 ■持ち物 身の回りのもの(いらぬもの・破棄してもいいもの) ■申し込み 6月6日(土)までに氏名・年齢・住所・電話番号を電話かEメールで。(応募多数抽選)

## 歴史企画展「芦屋の古文書から②」

歴史を知る上で最も基本的な資料である古文書。当館収蔵の「左家文書」と「井床家文書」から、江戸時代の芦屋に関する文書や絵図などを展示します。



「御触書留帳」(おふれがきとめちょう)左家文書

■日時 4月11日～6月28日・7月14日～9月27日 ■会場 歴史資料室企画展示スペース ■料金 観覧料は展覧会に準ずる

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432/☎38-5434/✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般800(640)円、大高生500(400)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方は各当日料金の半額

## 谷崎潤一郎記念館の催し



ホームページ

文学講座 ワイルドの警句を楽しむ

～英文で味わう大人の日曜日～

若き日の谷崎が愛読したオスカー・ワイルド。機知あふれる会話は、ワイルドの魅力です。彼のオシャレなアフォリズム(警句)を原文で楽しみましょう。

■日時 5月24日・6月14日・7月5日(日)午後2時～3時30分(3回講座) ※希望の回のみでも受講可。 ■会場 講義室 ■定員 各回20人(要予約) ■講師 堀江珠喜氏(大阪府立大学名誉教授) ■料金 各回2,000円(観覧料込) ■持ち物 筆記用具 ■申し込み 下記へ



堀江珠喜氏

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244/✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般600(480)円、大高生400(320)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方1人は各当日料金の半額

## 朗読入門(2回講座)

～怪奇不思議作品で学ぶ朗読の基礎～



坂本知恵氏

江戸川乱歩や岡本綺堂のような怪奇や不思議を扱った作品を読みながら朗読を学びましょう。

■日時 6月6日・20日(土)午後2時～4時 ■会場 講義室 ■定員 10人(要予約) ■講師 坂本知恵氏(朗読グループ「古都」) ■料金 各回1,500円(観覧料込) ■持ち物 筆記用具 ■申し込み 左記へ

## 連続講座 手ろくろ陶芸(月1回コース)

信楽の土を使い、あなただけの作品が出来ます。初心者の方も大歓迎。月1回コースは、成形後の削りの作業を先生がかわりに行います。

■日時 毎月第4(金)午前10時～午後0時30分 ■会場 講義室

■定員 6人 ■講師 林理恵氏(つぼみ窯) ■料金 15,750円(3回分・前納・材料費別途) ■持ち物 エプロン(道具をお持ちの方は持参ください。粘土はご遠慮ください)。 ■申し込み 左記へ



林理恵氏作品

## 市内の文化財案内 Vol.14

芦屋市指定文化財

親王寺所蔵考古資料一括② 銅鏡

打出町の阿保山親王寺が所蔵する「親王寺所蔵考古資料一括」のうち、銅鏡を紹介します。親王寺に伝わる4面の銅鏡は、江戸時代に、翠ヶ丘町の阿保親王塚古墳(古墳時代前期(4世紀)築造)から出土したものです。これらの銅鏡は中国からもたらされたものです。

問い合わせ 国際文化推進課 ☎38-2115



ホームページ



銅鏡(阿保山親王寺蔵)